

分野（領域）	専門分野 I	科目名	看護学概論		
単位（時間）	1（30時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	専任教員				
科目目標	1. 看護の本質を理解し、『看護とは何か』を考えることができる。 2. 人間に対する見方考え方を学び看護の対象である『人間』を総合的に理解することができる。 3. 看護の対象である人間を取り巻く『環境』について理解することができる。 4. 『健康』の概念を明らかにし、自己の健康観を持つことができる。 5. 保健医療福祉の中で、『看護の果たす役割』を理解することができる。 6. 質の高い看護を提供するための看護管理について基礎的知識を理解することができる。 7. 看護の専門性と社会的役割を果たすための職業倫理の重要性を理解することができる。 8. 看護の変遷を通して、現代の看護及び将来の看護について考えることができる。				
<b>【講義内容】</b> 第1章：看護とは A 看護の本質    B 看護の役割と機能    C 看護の継続性と情報共有  第2章：看護の対象と理解 A 人間の「こころ」と「からだ」    B 生涯発達しつづける存在    C 人間の「くらし」の理解  第3章：国民の健康・生活の全体像の把握 A なぜ国民の健康・生活の全体像の把握が必要か    B 健康のとらえ方    C 国民の健康の全体像 D 国民のライフサイクルと健康・生活    E 現代の日本人の健康と生活を考える  第4章：看護の提供者 A 職業としての看護    B 看護職の資格と要請にかかわる制度    C 看護職者の就業状況と継続教育 D 看護職の養成制度の課題  第5章：看護における倫理 A 現代社会と倫理    B 医療をめぐる倫理と歴史的経緯と看護倫理 C 看護実践における倫理問題への取り組み  第6章：看護の提供のしくみ A サービスとしての看護    B 看護サービス提供の場    C 看護をめぐる制度と政策 D 看護サービスの管理    E 医療安全と医療の質保証  第7章：広がる看護の活動領域 A 国際化と看護    B 災害時における看護					
<b>【テキスト／参考文献】</b> 系統看護学講座 専門分野 I 看護学概論					
<b>【評価】</b> 学科試験 筆記7割、レポート3割 100点をもって合格とし、60点未満を不合格とする					